

## 「特別寄稿」

# オルタナ・ワークで実現する、自分らしい働き方と豊かな暮らし

2024年3月7日

## 働き方改革とDXが導く、新しい社会への扉

近年、働き方改革とDX(デジタル・トランスフォーメーション)の進展により、私たちの働き方は大きく変化しています。従来のオフィス勤務から、テレワーク、リモートワーク、ノマドワークなど、場所や時間に縛られない働き方が可能になりつつあります。

しかし、ワーケーションという言葉が示すように、多くの場合、休暇や旅行と仕事を組み合わせた「観光・旅行主体」の考え方が主流です。

## オルタナ・ワークとは何か？

オルタナ・ワークは、単なる休暇や旅行と仕事の組み合わせではありません。

- **場所や時間に縛られない自由な働き方:** 自宅、カフェ、コワーキングスペースなど、自分が最適と感じる場所で仕事ができます。
- **仕事と生活の充実:** ワークライフバランスを実現し、自分らしい人生を追求できます。
- **地域活性化への貢献:** 地方への移住や長期滞在を通じて、地域経済の活性化に貢献できます。

## オルタナ・ワークの3つの条件

オルタナ・ワークを実現するには、3つの条件が必要です。

1. **デジタルツールの活用:** 高速通信、クラウドサービス、オンライン会議ツールなどのデジタルツールを活用することで、場所や時間に縛られない仕事が可能になります。
2. **自己管理能力:** スケジュール管理、コミュニケーション、集中力など、自己管理能力を高めることが重要です。
3. **社会全体の意識改革:** 企業や社会全体が、オルタナ・ワークを受け入れる意識改革が必要です。

## DX がオルタナ・ワークを加速させる

DX の進展は、オルタナ・ワークを加速させる重要な要素です。AI、ロボット、自動化などの技術を活用することで、仕事の効率化と自動化が進み、より自由な働き方が可能になります。

## オルタナ・ワークで実現する、豊かな未来

オルタナ・ワークは、単なる働き方の変化にとどまらず、私たちの暮らしや社会全体を変革する可能性を秘めています。

- **多様な生き方の選択肢:** 地方移住、二拠点生活、パラレルワークなど、多様な生き方が可能になります。
- **個々の能力や価値観の尊重:** 個々の能力や価値観が尊重され、より個性を活かせる社会になります。
- **地域活性化と地方創生:** 地方への移住や長期滞在を通じて、地域活性化と地方創生に貢献できます。

オルタナ・ワークは、私たち一人ひとりが自分らしい働き方と豊かな暮らしを実現するための選択肢です。

## 秋田 RPA 協会会員の皆様へ

オルタナ・ワークは、まだ新しい概念であり、多くの方にとって未知の領域かもしれません。しかし、DX の進展とともに、今後ますます注目度が高まっていくことは間違いありません。

ぜひ、この機会にオルタナ・ワークについて理解を深め、自分らしい働き方と豊かな暮らしを実現するための選択肢の一つとして考えてみてはいかがでしょうか。

※オルタナ・ワークとは、一般社団法人創生する未来による造語。選択的な働き方の概念。

一般社団法人 秋田 RPA 協会

事務局長 伊嶋謙二

(兼一般社団法人創生する未来代表理事)

※この寄稿文の事例として、エイデイケイ富士システム社が仙北市のあきた芸術村に展開している「Semboku Workplex」、もう一つ秋田ケーブルテレビ社が秋田駅に直結してるコワーキング「Atelier AL☆VE(アトリエアルヴェ)」を是非お訪ねになって体感して頂くことをお勧めします。

[Semboku Workplex | 秋田ワーケーションポータルサイト \(workation.akita.jp\)](http://workation.akita.jp)

[Atelier AL☆VE \(アトリエアルヴェ\) | 秋田ワーケーションポータルサイト \(workation.akita.jp\)](http://workation.akita.jp)